

# 令和6年度から特定健診・がん検診などの 個人負担額が変わります。

市は、「生活習慣病の予防」と「疾病の早期発見による重症化の予防」のため、特定健診やがん検診などの健診(検診)事業を実施しています。  
現在、一部を除いて無料で実施していますが、健診(検診)事業を将来にわたって持続していくため、個人負担額を見直すことになりました。

## 変更内容

検査項目	対象年齢	現行 (令和5年度)	令和6年度	令和7年度～
特定健康診査	20～39歳	1,000円	1,000円	2,100円
結核・肺がん検診	40～64歳	無料	200円	500円
喀痰検査	50歳以上 (喫煙指数が基準以上)	無料	400円	900円
胃がん検診	35～39歳	1,000円	900円	1,800円
	40歳以上	無料	900円	1,800円
大腸がん検診	40歳以上	無料	200円	400円
子宮頸がん検診 ※女性対象	20歳以上	無料	1,100円	2,200円
乳がん検診 ※女性対象	30～39歳	無料	900円	1,800円
	40～64歳 (前年度未受診)	無料	1,200円	2,500円
	65歳以上 (前年度未受診)	無料	700円	1,400円
骨粗しょう症検診 ※女性対象	30・35・40・45・50・ 55・60・65・70歳	100円	300円	600円
前立腺がん検診 ※男性対象	50～74歳 (令和6年度から50歳以上)	100円	200円	400円

※激変緩和措置として、令和6年度の自己負担額は令和7年度のおよそ半額です。



「40歳以上の特定健診」、「65歳以上の結核・肺がん検診」及び「肝炎ウイルス検診」の個人負担額はこれまでどおり無料です。